

おはようございます。桜も満開になりましたね。2、3年生とは、3月17日の終業式以来、1年生とは、4月4日の入学式以来ですね。今こうして、3学年が初めて出会いました。新着任の先生方とも出会いました。この偶然の出会いを大切にしましょう。2、3年生は、終業式での四字熟語「一期一会」を思い出してください。

出会いと言えば、私にも昨日、偶然の出会いがありました。昨日、満開の桜を見に、大阪城公園に行ったのですが、（ラグビー部の皆さん、応援に行かずにすみませんでした）大阪城の堀の周りを歩いていると、前から何と、山中伸弥教授が、iPS細胞の研究でノーベル賞を受賞されたあの山中先生がランニングをして来られました。すれ違うときに「こんにちは」とあいさつすると、山中先生もニッコリと笑って「こんにちは」と言ってくれました。私と山中先生は、知り合いではありません。私は、テレビや新聞で、山中先生のことを知っていますが、山中先生は、私のことは、知りません。そんな見ず知らずの人にあいさつを返してくれるなんて「何といい人なんだろう」とうれしくなりました。山中先生が研究されているiPS細胞とは、ヒトの皮膚などの体細胞から作り、あらゆる組織に変わり得る万能細胞のことで、再生医療の進化や新薬の開発につながり、難病に苦しむ人たちを救えるようになると言われる偉大な研究です。様々な可能性を秘めているという点では、皆さんにも共通するものがあります。その山中先生は、ノーベル賞受賞後の会見で、「失敗しないと成功は、できない。高く飛ぶためには低くかがむことが必要だ。苦しいときに、もう一歩だけ前に行くことを考えることが大事。」と自らに言い聞かせるように語り、「これでノーベル賞は、私にとって過去のものとなった。これから一科学者として、やるべきことを粛々とやっていきたい。」と締めくくられました。山中先生も決して、順風満帆だったわけではありません。臨床医として、通常なら20分で終わる手術が2時間かかってしまうこともあり、指導医からは、「ジャマナカ」と呼ばれたり、iPS細胞の研究中も、「ネズミの細胞ばかりやってないで、役に立つことしたら？」などと、心ない言葉を受けられたそうです。そんな状況でも、アメリカ留学時代に恩師から教えられた「VW」という言葉を心に刻んで、研究を続けてこられました。Vとは「ビジョン」、Wとは「ワークハード」。すなわち、長期的な展望としっかりした目標を持ち、懸命に努力を重ねることの大切を表した言葉です。

皆さんは、結果を出す為には「何か特別な才能がないといけない」と勝手に思いこんでは、いないでしょうか。どんな分野でも最初から上手くできる人などは存在せず、みんな思考錯誤を繰り返しています。

そこで皆さんに贈る今日の四字熟語は、「凡事徹底」です。当たり前のことを徹底して行うということ、当たり前のことを人には真似できないほど一生懸命やるという意味です。少し前になりますが、2013年の第95回全国高等学校野球選手権大会で、初出場初優勝を果たした群馬の前橋育英高校野球部の motto が、この「凡事徹底」だそうです。野球の技術だけでなく、挨拶、服装、時間の厳守、清掃なども徹底して行っているそうです。監督さんが、優勝インタビューで「今年のチームとこれまでのチームは、どこが違うのか。」と聞かれたとき、「毎朝、散歩しながら15分間ゴミ拾いをしているんですけど、今年は、そういうこともきちんとできるチーム。本物というのは、そういう平凡なことも、きちんと積み重ねることができるチームのことだと思うんです。」と話しておられました。

あ、そうそう、野球部の皆さん、春の大会1回戦突破おめでとうございます。雨の中の試合でしたが、攻撃では、たまった走者を効果的なタイムリーで返して得点を重ね、守備は、ノーミスでした。基本を繰り返し繰り返し、キッチリできている証拠だと思いました。2回戦も期待しています。

皆さんも、新年度に当たり、今一度、学習や部活動だけでなく、挨拶、時間、清掃などの日常のマナーやルールを徹底して行ってみましょう。「言われたらできる」と「言われなくてもできる」とでは、全然違います。いろんなことが「言われなくてもできる」ようになれば、皆さんの力は、さらにぐっと伸びることでしょう。ただ「言われてもできない」のは、困りますね。もしそんなことがあれば、私たちは、厳しく指導していきますので、よろしく。

創立50周年を終え、今年度は、次の50年に向けて、新たなスタートとなる大切な年です。主役は、今年も、もちろん皆さんです。私は、「主役」の皆さんを、「がんばっている千里」を、いろんな機会に、いろんな人たちに、どんどんPRしていきます。ただネタがなければ、PRすることもできませんので、学習や行事や部活動など、いろんな活動に取り組んでください。そして、これは、顧問の先生にもお願いしているのですが、部活動で、試合や発表会などがあれば、その日時と場所をぜひ教えてください。部員の皆さんにもお願いします。千里にはたくさんのクラブがあるので、全部行くことは、できないけれど、可能な限り行かせてもらいます。土日は、皆さんのために空けていますので。その時は、カメラを持って行きます。そして撮った写真を、個人が特定できない形で、個人情報や肖像権に配慮した形で、今年も「校長ブログ」で紹介します。インターネットでは掲載できない写真も、欲しい人には、プリントでも電子データでも差し上げますので、校長室に、どんどんオーダーに来てください。春アニメも始まりました。同じ趣味を持つ皆さん、漫画やアニメの話で、今年も盛り上がりましょう。また今年も、皆さんの授業中の様子を見せてもらいます。何度も教室にお邪魔しますが、よろしくお願いします。

最後に、「がんばっている千里」といいましたが、人間っていつもいつもがなされるわけがない。ちょっと心や体がしんどいな、話を聞いてほしいなと思ったら、遠慮なく私たちに相談してください。私たちも気がついたときには、こまめに声をかけていきます。「いい学校」とは、誰かから与えられるものではなく、生徒と教職員が一緒になって作っていくものだと考えています。皆さんも、私たち教職員も「来てよかった」「勤めてよかった」と思える「いい千里高校」にして行きましょう。

これで、私のあいさつを終わります。